



第6回 親善ソフトボール大会

2018年10月28日(日)新潟国際情報大学グラウンドで開催されました。この大会は、ソフトボールを通して年齢・性別を超えて親睦を深めることを主な目的に、コミュニティ佐潟スポーツ振興部の協力により、毎年行われています。

今年は全11チームが参加。果たして谷内・下野地チームの4連覇を阻止するのはどのチームか?! 熱戦が期待されましたが、残念ながら1試合目終了とともに雨が激しくなり中止となってしまいました。来年こそは晴天の下最後まで開催できることを願っています。



秋の文化祭【隠れた巧みの技 芸術展】の開催



みずき野西自治会

みずき野西自治会では10月13日14日の両日、今年で7回目となる秋の文化祭を開催しました。この文化祭は、新潟国際情報大学の学園祭(紅翔祭)に参加する形で同大学の教室をお借りして開催しております。

作品は絵画、書道、写真、活花、手芸、工芸等幅広く、町内の子供からお年寄りまで48名の皆さんから100点を超える傑作を出品いただきました。

当日は好天にも恵まれ町内や近隣から400名に近い皆様からご来場をいただき会場も賑わいました。

今後も自治会員相互の親睦や大学との連携交流を深めるとともに、地域の文化向上に少しでも役立てられるよう更に趣向を凝らしながら続けていきたいと考えています。



【会場には華やかな作品の数々が並んでいます】

佐潟公園で映画撮影敢行！

あの役所広司が！榎木孝明が！永山絢斗が来訪



2018年9月28日(金)・29日(土)、佐潟公園で映画『峠～最後のサムライ～』の撮影が行われました。司馬遼太郎の名作小説『峠』が映画化されるもので、長岡藩家老の河井継之助を主人公としたものです。テレビ番組でも、林修さんが「西の坂本龍馬、東の河井継之助」と例え、『峠』が最も好きな小説ですと紹介されています。監督の小泉堯史さんは、28年間黒澤明監督の助手を務め、監督としての代表作に「夢」、「雨あがる」、「阿弥陀堂だより」、「蝸ノ記」、「散り椿」などがあります。

佐潟で撮影されたシーンは、『峠～最後のサムライ～』の中で「八丁沖の戦い」と呼ばれる、重要なシーンです。撮影に参加されたエキストラは28日約80名、29日約130名で、数名の地域住民も参加していました。地元からの撮影協力として、「佐潟と歩む赤塚の会」の有志と、佐潟漁業の方々が参加してくれました。

撮影に来られたキャストは、役所広司さん(河井継之助役)、榎木孝明さん(川島億次郎役)、永山絢斗さん(松蔵役)、渡辺大さん(花輪求馬役)、AKIRAさん(山本帯刀役)など。映画は2020年に全国公開される予定です。



小泉堯史監督(中央サングラス)を囲んで地元有志の方々と記念撮影